



神奈川県周産期医療対策事業研修事業 BLSO/ALSO プロバイダーコース in 横浜 2018



神奈川県では、県周産期医療体制整備計画にもとづいて、周産期医療関係者に対する各種研修を行っています。今回は、以下の2つの研修プログラムを同時に開催することになりました。

●BLSO コース

救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医などを対象としたプログラムです。

BLSO (Basic Life Support in Obstetrics) は、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。レクチャーとマネキンを使用した実習を行い、病院外での分娩切迫時の対応、新生児蘇生、妊婦の心肺蘇生、女性傷病者の評価方法などを1日かけて学びます。日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急センターの看護師・医師、家庭医を主な対象としたプログラムです。

日時: 2018年10月27日(土) 8:30~18:00(1日間コース)

会場: 神奈川県立こども医療センター 2階講堂他(横浜市南区六ツ川 2-138-4)

定員: 18名 費用: 15,000円

●ALSO プロバイダーコース

産婦人科医、助産師、研修医、麻酔科医、救急科医などを対象としたプログラムです。

ALSO (Advanced Life Support in Obstetrics) は、病院内での妊産婦救急を想定した、産科に関する実践的なトレーニングプログラムです。レクチャーとマネキンを使用した実習を行い、補助経膈分娩、肩甲難産、胎位胎向異常分娩、胎児心拍モニター、妊婦蘇生などを2日間で学びます。産婦人科医、助産師、初期・後期研修医、異常妊産褥婦の全身管理を行うことが多い麻酔科医・救急科医を対象としたプログラムです。

日時: 2018年10月27日(土)8:30~18:00、28日(日)8:00~17:00(2日間コース)

会場: 神奈川県立こども医療センター 2階講堂(横浜市南区六ツ川 2-138-4)

定員: 30名 費用: 30,000円

●BLSO/ALSO 共通

名称 神奈川県周産期医療対策事業研修事業 BLSO/ALSO プロバイダーコース in 横浜 2018

主催 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター

共催 NPO 法人周産期医療支援機構 後援 神奈川県産科婦人科医会(予定)

申込方法 こども医療センターホームページ(<http://kcmc.kanagawa-pho.jp/>) → 「セミナー・講習情報」にて、8月22日より26日まで申込登録を受け付けます。

申込者多数の場合は職種・地域バランス等で選考させていただきます。原則として、神奈川県内の医療機関・消防本部・消防署に勤務される方を対象とします。

✓ ALSO については、1施設から多職種チーム(産科医+助産師+救急科医、助産師+後期研修医+初期研修医、など)で応募された場合、優先となります。とくに1年目初期研修医を含むチームは最優先となります。

問い合わせ先 045-711-2351 こども医療センター経営企画課 または 産婦人科 石川

神奈川県周産期医療対策事業研修事業
BLSO/ALSO プロバイダーコース in 横浜 2018
2018年10月27日(BLSO)、10月27-28日(ALSO)
会場 神奈川県立こども医療センター
〒232-8555 神奈川県横浜市南区六ツ川 2-138-4 TEL:045-711-2351(代)



【京浜急行線】弘明寺駅で下車、平戸桜木道路に出て、バス停「弘明寺口」から神奈川中央交通バスを利用。所要時間約15分。※横浜市営地下鉄ブルーライン弘明寺駅とは異なります。

横 44・戸塚駅東口行き 井 10・こども医療センター行き 東 01・東戸塚駅東口行き

【JR 横須賀線】東戸塚駅で下車、東口バスターミナルから神奈川中央交通バス(東 01・井土ヶ谷下町行き)を利用。所要時間約20分。

【車の場合】第3駐車場をご利用ください。診療外駐車の場合、3時間まで100円、以降1時間ごとに100円の駐車料金がかかります。

アクセスの詳細、バス時刻表は神奈川県立こども医療センターホームページ(<http://kcmc.kanagawa-pho.jp/>)→交通案内をご覧ください。近隣に宿泊施設はありません。遠方の方は横浜駅付近、関内・伊勢佐木町付近または戸塚駅周辺で手配をお願いします。